

太田郷幼稚園ひよこだより

令和3年度 第7号

運動会から運動会ごっこへ

運動会では、各年齢で頑張った姿や成長した姿を見ることができました。特に年長児は、堂々とした姿でたくましさを感じられました。また、自分たちの役割を果たす責任感や友達と協力する大切さを感じている様子が窺われました。運動会後は、各年齢の競技を全園児で楽しみました。



かっこよく元気がリズムダンスに取り組む年長児の姿は、年中児・年少児にあこがれを抱かせました。



年中児も昨年より成長した姿が見られ、来年度への確かなつながりを感じられました。



年少児は運動会を経験したことで、年上にあこがれながら同じ遊びを楽しむ姿が見られるようになりました。



友達と誘い合い、子供たちで遊びを進めていました。

芋ほり

6月に苗植えをしたサツマイモの蔓が大きくなり、期待满满で芋ほりをしました。長時間の活動になりましたが、芋が見つかる楽しさに夢中になっていました。直接体験の大切さを感じます。



蔓との綱引きは、子供たちの勝ち!



いろいろな形や大きさの芋を見つけては感動していました。



全園児で大・中・小に分けた後は、年長児が数を数えてくれました。

秋の遠足 (草スキー)

球磨川河川敷まで、長い距離を頑張って歩くことができ、歩く力が育っていることを感じました。

おうちの方が手作りして下さった、愛情いっぱい段ボール製のスキー板で、滑っては登ったり、草の感触、香りを感じたりして思い切り楽しみました。



何度も挑戦する中で、滑る要領も分かり、草の状態もよくなったことで、より楽しさを味わう姿が見られました。満面の笑顔と笑い声が絶えない時間でした。